

第6号事業

平成26年度事業計画書

定 款	6 地域の魅力の内外への発信		事業・枝事業番号	6-1	
事業名	新宿ファッションフィールド			担 当 課	文化交流課
				変更内容	-
目 的	「ファッションのまち新宿」を区内外に発信するために、区内の団体、企業や専門学校等の協力を得て、新宿を特色としたファッションショーを実施する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	350	360	△ 10	部	経常増減の部
区補助金	4,607	4,589	18	大科目	事業費
経常収益計	4,957	4,949	8	種別	補助事業
事業費	3,388	3,384	4	(単位:千円)	
人件費	1,569	1,565	4		
経常費用計	4,957	4,949	8		

事業の計画

1 実施内容(予定)

(1)開催時期・会場

平成26年11月23日(日)新宿文化センター小ホールまたは、区内施設にて開催予定

(2)デザイン画の募集

対象:新宿区内の服飾系学生をはじめ、広く全国から一般公募する。

1次審査:デザイン画による審査

2次審査:実制作品によるファッションショー形式での審査

(3)学校との連携

服飾系学校に、企画・技術面審査会コーディネートおよび参加者募集に協力を依頼する。

(4)共催・協賛・協力

新宿区に共催を依頼する。

一般企業との協賛・協力による物品提供・周知を行う。

2 成果指標

デザイン画応募点数/1,500点(平成25年度実績:1,028点)

来場者数/150人(平成25年度実績:150人)

3 実施上の課題

(1)魅力あるファッションショーとするため、企画力や演出力を高める。

(2)応募者数を増やし、作品のレベルアップを図る。

(3)ファッションショーのクオリティを高めるため、スポンサーや協力企業を確保する。

4 顧客満足度の向上方策

(1)来場者および参加者が次回も参加したくなるような舞台演出を行う。

(2)協賛企業の拡充と、各賞の内容の充実させる。

(3)開催規模に見合ったイベントスペースを確保する。

5 実績

平成25年度 1次審査/応募者数:585人 ※25年度よりデザイン画部門を新設
応募点数:1,028点(デザイン画部門559点、作品制作部門469点)

入選者:19人(デザイン画部門3人、作品制作部門16点)

2次審査/開催日等:平成25年11月23日(土) 新宿文化センター小ホール

来場者数:150人

平成24年度 1次審査/応募者数:253人

応募点数:508点

来場者数:延べ120人

2次審査/開催日等:平成24年11月23日(金・祝) 新宿文化センター小ホール

来場者数:120人

6 対前年度予算増減説明

制作補助委託費の増

根拠法令	新宿区文化芸術振興基本条例	事業開始	平成21年度
------	---------------	------	--------

平成26年度事業計画書

定 款	6 地域の魅力の内外への発信			事業・枝事業番号	6-2-(1)
事業名	友好都市等との交流事業 (1)人的交流事業			担 当 課	文化交流課
				変更内容	-
目 的	1.友好都市ベルリン市ミッテ区との青少年交流（隔年で受入派遣を公募） 2.友好都市長野県伊那市との市民交流 3.友好都市関係者が新宿区を訪問した際の交流事業				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	554	2,955	△ 2,401	部	経常増減の部
区補助金	9,379	5,889	3,490	大科目	事業費
経常収益計	9,933	8,844	1,089	種別	補助事業
事業費	8,753	7,673	1,080	(単位:千円)	
人件費	1,180	1,171	9		
経常費用計	9,933	8,844	1,089		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) ミッテ区との青少年交流事業(受入)
対象:ミッテ区青少年12人
期間:春休みの約2週間
内容:ホームステイ、派遣者OBとの交流、大学生等との交流、区施設見学、講座の実施
- (2) 伊那市との交流事業
対象:区内在住者等40人前後、新宿区民踊連盟会員及び区内民踊愛好家40人
期間:体験交流2泊3日、民踊交流1泊2日
内容:体験交流＝自然体験、伝統芸能体験、伊那まつり参加 民踊交流＝伊那まつり参加等
- (3) 友好都市等との交流
新宿区友好都市等の派遣団が来区したときの交流事業の実施(適宜)

2 成果指標

参加者数/92人(平成24年度実績:75人)
(ミッテ区との青少年交流12人、伊那市体験交流40人、伊那市民踊交流40人)

3 実施上の課題

- (1) ミッテ区派遣参加者の協力を得て、友好都市の存在と交流の成果を広く区民へアピールする。
- (2) 各都市との今後の交流に繋がる継続性のある事業を展開する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1) 広く区民に友好都市の存在とその魅力を知ってもらう機会を検討・実施する。
- (2) より密接な市民交流をテーマとした交流プログラムを企画・実施する。

5 実績

平成24年度

- (1) ミッテ区との青少年交流事業(受入)
ミッテ区青少年12人(随行2人)を受入れ
期間:4月1日(日)～4月12日(木) 11泊12日
内容:新宿区長表敬訪問、青少年との交流、日本文化体験、ホームステイ、施設見学等
- (2) 伊那市との交流事業
 - ①体験交流/参加者数:28人
 - ②民踊交流/新宿区民踊連盟 参加者数:35人

6 対前年度予算増減説明

ミッテ区青少年受入れプログラム隔年実施による増

根拠法令	友好都市提携調印	事業開始	平成5年度
------	----------	------	-------

平成26年度事業計画書

定 款	6 地域の魅力の内外への発信			事業・枝事業番号	6-2-(2)
事業名	友好都市等との交流事業 (2)作品交流事業			担 当 課	文化交流課
				変更内容	-
目 的	新宿区及び友好都市(中国北京市東城区、ギリシャ・レフカダ市、長野県伊那市)の児童生徒作品を集め展示会を実施するとともに、友好都市に新宿区の児童生徒の作品を展示してもらう。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	0	0	0	部	経常増減の部
区補助金	2,470	2,469	1	大科目	事業費
経常収益計	2,470	2,469	1	種別	補助事業
事業費	901	904	△ 3	(単位:千円)	
人件費	1,569	1,565	4		
経常費用計	2,470	2,469	1		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1)新宿区友好都市作品交流展
新宿区及び友好都市であるギリシャ・レフカダ市、中国北京市東城区、伊那市の児童生徒の絵画・書道作品を集め、新宿駅西口広場イベントコーナーにおいて、新宿区友好都市展示会を実施する。
- (2)新宿区内での巡回展示
新宿区友好都市作品交流展に出展された作品を、財団管理施設(新宿文化センター、新宿コズミックセンター、ギャラリーオーガード“みるつく”)や新宿区役所 1階で巡回展示を行う。
- (3)感謝状および新宿区作品の送付
出展者全員に感謝状を送付する。併せて新宿区の作品を海外の友好都市に送付し、現地での展示を依頼する。

2 成果指標

来場者数/5,000人(平成24年度実績:5,000人)

3 実施上の課題

- (1)より効果的な実施方法(実施回数・実施会場)を検討する。
- (2)友好都市のPRのため、財団事業を始めとした各種多文化共生イベント会場でパネル展示・写真展示を行えるよう調整する。
- (3)絵画作品交流以外の各都市との新たな交流手段について検討する。

4 顧客満足度の向上方策

より広く、区民に友好都市の存在を知ってもらう機会として、望ましい実施方法を検討し、実施していく。

5 実績

平成24年度

- (1)出展数
242点(東城区:65点、レフカダ市:50点、伊那市:47点、新宿区:80点)
- (2)来場者数
5,000人(新宿駅西口広場のみ その他の展示場所は含まない)
- (3)展示実績
全作品:新宿駅西口広場 10月21日(日)~10月24日(水)
一部作品:新宿文化センター(「踊りの祭典」での展示)絵画100点 11月10日(土)
一部作品:新宿コズミックセンターミニギャラリー 絵画100点 12月13日(木)~12月19日(水)
一部作品:新宿文化センター1階ロビー(「レガスまつり」での展示) 平成25年4月

6 対前年度予算増減説明

- (1)展示会場立会業務新規導入のため臨時雇賃金の増
- (2)実績精査による旅費交通費・消耗品費・委託費の減

根拠法令	友好都市提携調印	事業開始	平成5年度
------	----------	------	-------